

## 事業別環境配慮指針【建築物】

基本目標	環境配慮事項	個別配慮事項	ページ		
<b>【循環】</b> 環境への負荷が少ない循環型社会 広島	<b>大気環境， 水環境の保全</b>	場所の選定は，地域環境の保全，土地利用等との整合を図る。	6 8		
		出入口の複数化や駐車場の適正配置を検討し，交通渋滞の緩和を図る。	7 0		
		駐車場の周辺に緑地を設置し，大気汚染や騒音の緩和に配慮する。	7 2		
		中水道の整備を検討する。	8 8		
		雨水利用施設，雨水浸透施設の整備に努める。	8 8		
		建設機械，車両の移動等に伴う周辺環境への影響の低減に努める。	7 5		
		工事中の汚水，濁水の発生の低減に努める。	7 8		
		地盤改良に当たっては，地下水汚染や土壌汚染の防止に配慮する。	7 9		
	<b>廃棄物の発生抑制， リサイクルの推進</b>	工事の集中を避け平準化を図る。	8 0		
		建設廃棄物等の発生抑制，分別の徹底，再資源化，適正処理に努める。	9 0		
		再生骨材，再生砕石等の再生資源の利用に努める。	9 2		
		建設発生土の発生抑制，有効利用，適正処理に努める。	9 3		
		<b>【地球】</b> 地球環境の保全に貢献する 広島	<b>地球温暖化の防止</b>	CO <sub>2</sub> の吸収，ヒートアイランド現象の緩和等に資するため，施設の緑化に努める。	9 5
				フロンの使用抑制に努める。	1 0 0
熱帯産木材の使用削減，間伐材の有効利用など森林資源の保護に努める。	9 8				
工事車両や建設機械のアイドリングストップ等の励行に努める。	9 9				
<b>省資源， 省エネルギーの推進</b>	自然エネルギー，省エネルギータイプの施設の導入に努める。		1 0 1		
	建築物の断熱化に努める。		1 0 4		
	雨水利用や中水利用設備に導入を検討する。		1 0 5		
	省資源，省エネルギーに配慮した建設資材の活用に努める。		1 0 3		
<b>【共生】</b> 自然と人がふれあう潤いのある 広島	<b>自然環境の保全</b>	貴重な動植物の生息・生育地の消失の回避するなど，自然環境の保全に努める。	1 0 6		
	<b>快適な生活空間の 創造</b>	緑豊かな空間の維持・創造に努める。	1 2 5		
		地場産素材，天然素材の利用や植栽に努めるなど，周辺景観との調和を図る。	1 2 2		
		電波障害，日照障害，風害の防止に配慮する。	1 3 1		
		人の健康に配慮した内装材等の使用に努める。	1 3 2		
	<b>歴史的景観の保全， 文化遺産の保護</b>	歴史的景観の保全に努める。	1 3 4		
		文化遺産の保護に努める。	1 3 4		